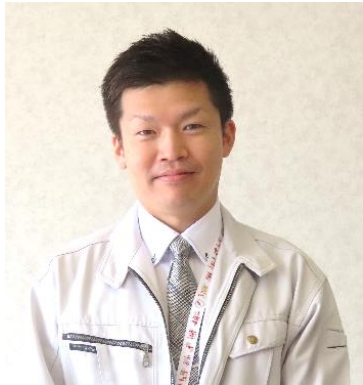




よろしくお願ひします！



4月より避難者生活相談支援事業を担当している地域福祉係に配属となりました上浦浩輝と申します。

社協ではこれまでどおり、避難者の方々への情報提供や交流の場づくり、ちょっとした相談など、生活支援相談員2名と力を合わせて実施していきます。どうぞよろしくお願ひいたします。



“町のお地蔵さん” (健康一口メモ) メメント・モリ

Dr.小林恒司

最近、メメント・モリという名のゲームが流行っているそうです。メメント・モリというのはラテン語で「死を想え」という意味の言葉です。「人間が死すべき運命にあること忘れないでいよ」というところです。3人の子供が発達障害で、ご自身も精神的な疾患を患い、また認知症の母親の介護もされている患者さんがいました。その方に、お母さまの施設入所もお考えになられてみたらとお話をしたところ、「私は仕事をしているわけでもないし、加えて、私は、子供たちに、人間が老いていき、そして死に至る姿を見せたいのです」と返答が返ってきました。私は、自分の発言を恥ずかしく思うと同時に、この父親の子供への気高い思いにこころを打たれました。これほどの困難を生きながらこれほどまでの気高い精神を持つことができることに首をたれました。子供たちの心にメメント・モリの精神を浸透させようとしていたのです。死を想うことを携えて生きることの重要性をこの父親は知っていたのだらうと思います。

一方、梨園の心中物を我々は見せられています。本当に心中かどうか分かりませんが。死にたいという思いに一度もとらわれずに、生きていける人はいないかもしれません。本当に生きるべき死とは何でしょうか。想うべき死とは何であるのか。それは過去に対して死ぬことではないかと思ひます。人間の死にたいという言葉から響いてくるのは、過去の自分に対して死にたいということなのです。過去の自分に対して死ぬことができれば、あの心中は避けられたかもしれない。メメント・モリの裏側の意味として、人間の生きるべき死について想うことを求めているように思ひます。

かの父親は、過去の自分に対して死ぬことを繰り返すことなしに生きることはできなかった。その生きるがこのような高みに彼を引きあげたのだと理解できました。

サロン この指と〜まれっ! ちぎい絵体験

開催報告 令和5年5月23日開催



うめちぎり先生ご指導のもと、あっという間に過ぎた楽しい時間でした。一人一人の個性が活かされた可愛い作品に仕上がりました♡



🎉 社協職員による簡単おやつレシピ紹介コーナー 🎉

ココアムース



材料

- 寒天クック 4g (1本)
- 水または牛乳 200cc
- 砂糖 100g ~ (お好みで)
- 生クリーム 200cc (植物性ホイップ)
- ココア 小袋タイプ2つ

作り方

- ① 水か牛乳 200cc に寒天クックを入れ、煮溶かす。
- ② 砂糖を入れ、煮溶かす。
- ③ ココアを入れ、煮溶かす。
- ④ 生クリームを入れ、プツプツなる前に火を止める。
- ⑤ 容器に流し、冷蔵庫で冷やす。



☆目安なので、ココア・牛乳・水・砂糖はお好みで調整してね。

＜お問い合わせ先＞

米沢市西大通 1 丁目 5-60

米沢市すこやかセンター内 米沢市社会福祉協議会

TEL 0238-24-7881 携帯 080-5228-5430 (生活支援相談員: 井上・斎藤)

FAX 0238-24-7861 e-mail honobono-eshakyo@tiara.ocn.ne.jp

電話・窓口は平日 8:30~17:15 まで



社協 HP